

ゲージ管理

※主なメリット：

➤ すべてのゲージを一元管理：

すべての検査ゲージのすべての情報をひとつのデータベースで一元管理。

➤ ゲージの校正情報の管理：

ゲージの校正期限を管理し、期限が近いゲージのアラートをメールで送信したり、校正証明書を紐付けて保存できます。

➤ ゲージの使用履歴：

ゲージを使用した図面やジョブ、検査作業と紐付けることで、そのゲージを誰がいつどの図面のどの寸法で使用したか、その検査結果まで含め、トレーサビリティとして調べることができます。

➤ ゲージの使用状況：

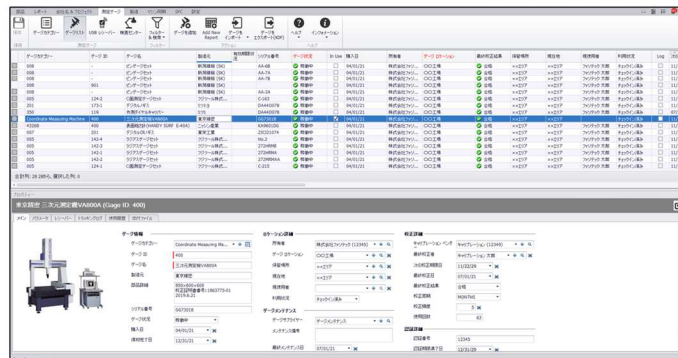
現在そのゲージを誰がどこで使用しているかがわかります。

➤ ゲージカテゴリーの管理：

カスタマイズ可能なゲージカテゴリーを各ゲージに設定することでゲージをグループ分けし検査時のプロセスを簡略化します。

➤ ゲージ情報の一括インポート・エクスポート：

Excelなどの既存のゲージデータを一括でInspection Managerにインポートしたり、エクスポートしてバックアップやレポート作成時に活用できます。



ゲージの管理をよりシンプルにわかりやすく

※Inspection Managerのゲージ管理では以下のことが可能です：

- ゲージのシリアル番号や使用可能エリア、校正間隔や校正メモなどの詳細情報の登録
- 校正期限のアラートメールを自動的に配信することで、期限切れゲージ使用を防止
- 検査員が検査時にゲージの使用状況をデータベースに直接登録することで、抜群のトレーサビリティを確保
- 監査や品質証明のためゲージ使用履歴や校正履歴のレポートを容易に作成

